

Date	Rev
2016. 9. 14	Rev. 1

## 取扱説明書

品名 : CP600-MHF01  
MHF (M) -SMA (F) Test Probe



### 1. 機能概要

本器は、MHFレセプタクル用の検査用アダプタです。  
外部導体接触部に導電性ゴムパッドを採用することで再現性に優れています。  
MHF側の中心コンタクトプローブ・導電性ゴムパッドのパーツ交換が可能です。

### 2. 入出力端子

MHF (Female) to SMA (Female)

### 3. 外装仕様

外形寸法             $\phi 8.8$ (最大外径)  $\times 60.0$  (長さ)    単位 : mm  
重量                    約7g

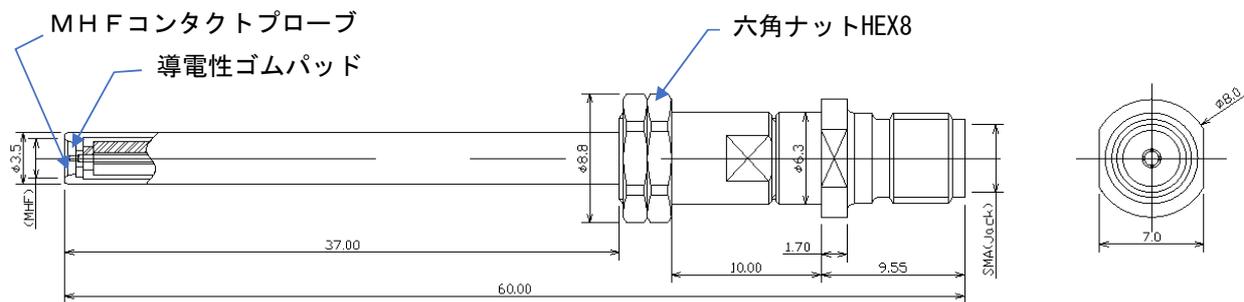
### 4. 材質

- ・ SMA部材質            ステンレス鋼 (金メッキ)
- ・ SMA中心導体        ペリリウム銅 (金メッキ)
- ・ SMA絶縁体            テフロン
- ・ MHF部材質            黄銅 (金メッキ)
- ・ MHF部接続部        導電性ゴムパッド
- ・ コンタクトプローブ 黄銅 (金メッキ)

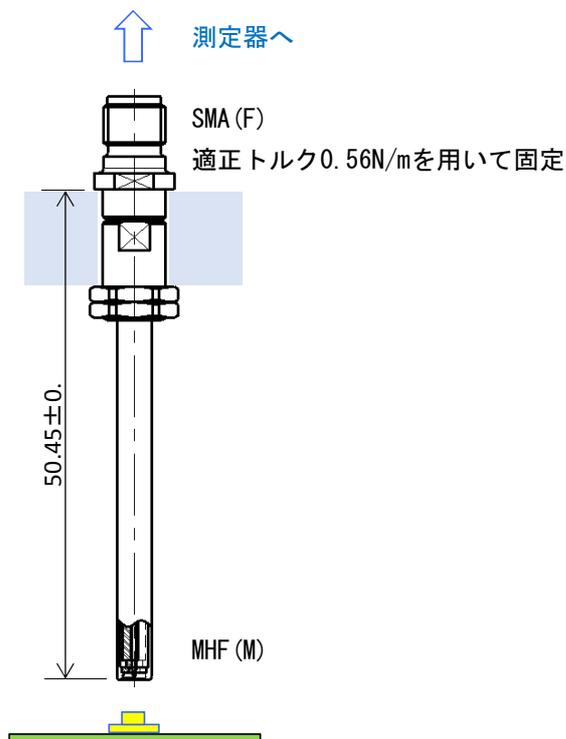
### 5. 電気的特性

周波数範囲            DC~6GHz  
電圧定在波比        1.35以下  
標準減衰量            0.2dB@6GHz (typ.)  
インピーダンス      標準50 $\Omega$

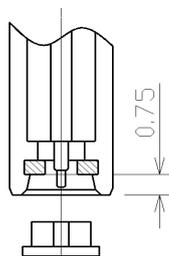
6. 部品名称と寸法 単位: mm



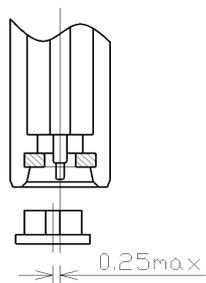
取付事例



■検査寸法



■許容誘い込み量



注意事項

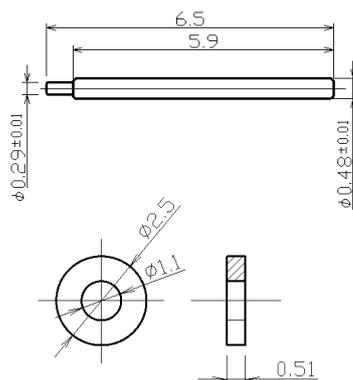
注. 本検査アダプタとMHF Receptacleの軸ずれ量が許容誘い込み量を超えた場合、検査できない可能性があります。

**CP600-MHF01 交換部品について**

交換部品名称

■MHF側中心コンタクトプローブ  
品名: KS-F101-KB

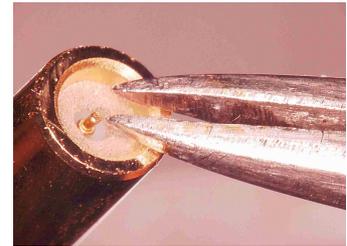
■MHF導電性ゴムパッド  
品名: CP018-01-08



## 交換手順

### ●コンタクトプローブの交換手順

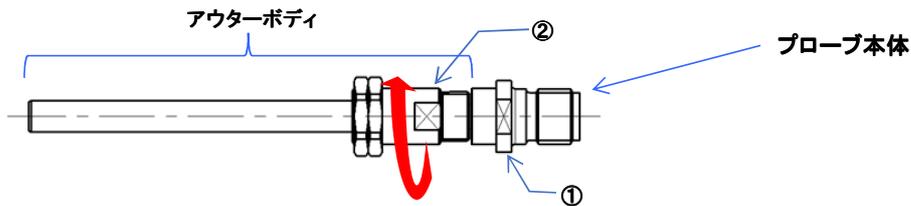
- (1). ピンセット等を用い、コンタクトプローブを挟み引き抜く。
- (2). コンタクトプローブをセットし、爪楊枝のような柔らかい棒で押しセットする。



上記方法でコンタクトプローブが取りづらい場合は、次の導電性ゴムパッド交換の方法で分解して交換してください。

### ●導電性ゴムパッドの交換手順

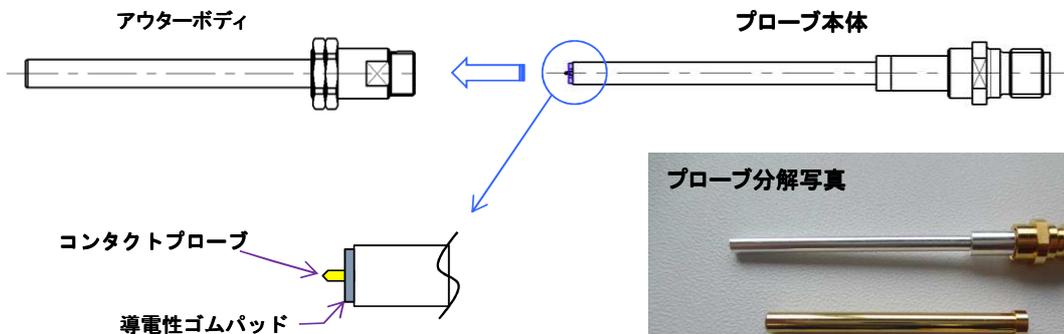
- (1). 本プローブはプローブ本体とアウターボディを分解できます。本体をおさえてアウターボディのネジを回しプローブ本体からアウターボディを取り外す。  
①SMAコネクタ・スパナ7mm、 ②アウターボディ・スパナ5.5mm



- (2). アウターボディ内部の先端に残っている導電性ゴムパッドをピンセット等で押し出す。



- (3). 導電性ゴムパッドをプローブ本体の先端に置き、落ちないように注意してアウターボディを組み込む。  
ネジ込み推奨トルク：1.5N/m



## 7. 保証

納入後1年以内に発生した故障は調査の上、弊社設計・製造及び材料上の欠陥に基づくことが明らかになった場合、速やかに無償修理するものとします。

ただし、以下の場合は除きます。

- ・ 使用部品の寿命を超えた使用頻度の場合は別途相談とします。
- ・ 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷の場合。
- ・ 設計条件をこえた取り扱い、保管あるいは使用による故障・損傷の場合。
- ・ 定期点検及び日常点検・清掃が実施されていないことによる故障・損傷の場合。
- ・ 火災・公害及び地震・風水害その他天災地変などによる故障・損傷の場合。

株式会社キャンドックスシステムズ  
〒361-0045 埼玉県行田市押上町15-21  
TEL 048-564-0500 FAX 048-564-0501  
URL: <http://www.candox.co.jp/>